

日時：2022 年 5 月 29 日（日）11:40～12:25

会場：関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス 2-B（社-201）

総合司会：有光興記（理事長）

議事に先立ち、2022 年度 第 30 回大会実行委員会員長（成田健一先生）よりご挨拶をいただいた。その後、伊藤義徳先生（人間環境大学）が議長として選出された。

【審議事項】

1. 2021 年度の決算案

- ・審議に先立ち、2021 年度決算案については、2021 年 4 月 25 日に村田監事と谷口幹事により監査が行われ、公正に支出が行われていることを確認した旨の報告があった。
- ・有光理事長より説明があり、審議の結果、満場一致で承認された。

2. 2022 年度の予算案

- ・有光理事長より説明があり、審議の結果、満場一致で承認された。
- ・佐藤感情心理学研究編集委員会委員長より、第 29 巻の 2 号は 3 号と合併号とする予定である旨と、投稿数が減少している状況の中で雑誌を継続的に刊行していくために、ミニ・レビューなどの依頼原稿で補うなどの対応策を編集委員会で議論をしている旨が報告された。
- ・中村常任理事より、予算案に異論はないが、場合によっては補正予算を組んでセミナーを複数企画し、それを論文化する、などを考えてはどうか、という意見があった。
- ・有光理事長より、さらに研究活動の活性化を図るため、セミナー講師や論文執筆の依頼があった際は積極的に引き受けてほしいという発言があった。
- ・以上の審議を受け、予算案は満場一致で承認された。

【報告事項】

1. 会勢報告

- ・有光理事長より、現在の会員数は 395 名であることが報告された。また、減少傾向にあるため、新規入会や会費納入の声かけをお願いする旨、発言があった。

2. 2021 年度（第 29 回）大会（学習院女子大学）の会計報告

- ・木村第 29 回大会事務局長より、第 29 回大会の会計報告があった。

3. 各委員会報告

<選挙管理委員会>

- ・小川委員長より、2022 年度—2024 年度の理事選挙の選考過程および結果について報告があった。

<学術プログラム委員会>

- ・木村委員長より、昨年度の活動状況報告がなされた。また、今後、セミナーをいくつか計画していきたい旨の発言があった。

<感情心理学研究編集委員会>

- ・佐藤委員長より、昨年度の活動状況報告がなされた。また、刊行状態が1年ほど遅れていることと、第29巻の論文賞は1号および2・3号合併号から選出予定であることが報告された。

<エモーション・スタディーズ編集委員会>

- ・山本委員長より、昨年度の活動状況報告がなされた。また、規程の改正および著作権譲渡書の文言の修正を行う予定であることが報告された。

<倫理委員会>

- ・成田委員長より、昨年度の活動状況報告がなされた。また、条文の整理を進める予定であることが報告された。

5. 来年度以降の大会開催

- ・有光理事長より、2023年度（第31回）大会は、人間環境大学（大会委員長：伊藤義徳先生）で現在のところ2023年5月末の開催予定であることが報告された。また、2024年度以降は未定であり、協力校を探していることが報告された。

【表彰関係】

- ・有光理事長より、それぞれの賞の授与は承認されているが、これまで懇親会の中止が続き、表彰ができていないため、執行部で検討し、来年度大会の懇親会で表彰する予定であることが報告された。

・学術貢献賞：

池田慎之介先生（対象論文は以下のとおり）

26巻1号：（池田慎之介）表情・音声・音楽からの感情認識における感情語の役割の検討—感情語に対する意味飽和を用いて—

26巻1号：（池田慎之介）背景色が表情からの感情認識に及ぼす影響

印刷中：（池田慎之介）感情語彙サイズ推定テストの開発—コンピュータ適応型テストを用いて—

福田哲也先生（対象論文は以下のとおり）

21巻2号：（福田哲也・樋口匡貴・蔵永瞳）羞恥表出者に対する観察者の評価および行動—表出者の表情による違い—

23巻3号：（福田哲也・樋口匡貴）羞恥場面における観察者の行動が羞恥感情に及ぼす影響—公恥状況における影響およびその影響プロセスの検討—

28巻3号：（福田哲也・蔵永瞳）軽蔑を特徴づける状況—嫌悪・怒りとの比較を考慮した探索的検討—

・大会発表賞

- ・優秀研究賞：一言英文先生（共著者：澤田匡人先生）

題目：階層の痛みと人並みの和らぎ：コロナ不況下における妬みと協調的幸福感

- ・独創研究賞：武藤世良先生（共著者：白井真理子先生，中村真先生）

題目：心理学者は『情動』をいつから使い始めたのか？—J-STAGE を対象とした予備的検討—

- ・グッドプレゼンテーション賞：関谷大輝先生

題目：コノ風呂，入ルベカラズ —入墨を拒否・許容する入浴施設に対する印象評定の差異に関する検討—

- ・精励発表賞：蔵永瞳先生，福井義一先生

総会の終了にあたり，第31回大会実行委員長（伊藤義徳先生）よりご挨拶をいただいた。

以上